

# Ab-Carrier 性能比較表

	Ab-Carrier	競合品
抗体導入活性 (FACSにより評価)		
上段: 抗体が導入された細胞の割合 (%) 下段: 細胞あたりの抗体導入量 (相対蛍光強度)		
ヤギ ポリクローナルIgG	<b>93.2%</b> <b>12.6 (7.9倍)</b>	21.5% 1.6**
ウサギ ポリクローナルIgG	<b>92.6%</b> <b>17.9 (2.7倍)</b>	89.8% 7.7**
マウス モノクローナルIgG1	<b>81.1%</b> <b>2.0 (1.5倍)</b>	22.4% 1.3**
マウス モノクローナルIgG2a	<b>78.1%</b> <b>4.8 (0.6倍)</b>	63.1% 6.6**
細胞毒性評価 (細胞生存率、WST-1 assay)		
添加量 [x1] *	<b>100%</b>	87.8
添加量 [x5] *	<b>97.9</b>	66.0
保存条件		
4°C	<b>3ヶ月 (以降評価継続中)</b>	2週間以内
-20°C凍結融解	<b>10回</b>	不可
操作ステップ数		
	<b>4ステップ</b>	11ステップ

\*添加量[x1] は推奨添加量、添加量[x5]は推奨添加量の5倍量を細胞に添加し、37°C、5% CO<sub>2</sub> 存在下で24時間培養後に評価した。

\*\*蛍光抗体の大部分は細胞外に観察された。